

## 平成 24 年度国立大学図書館協会地区協会助成事業報告書（東海北陸地区）

|   |  |
|---|--|
| 地区名                                     | 東海北陸地区<br>(主担当大学： 金沢大学、名古屋大学、静岡大学)   |
| 事業名                                     | 平成 24 年度東海北陸地区国立大学図書館協会研修会<br>「学習支援の始め方 ～大学で「学ぶ力」の育成を支援する～」  |
| 事業目的・趣旨                                 | <p>中央教育審議会から平成 24 年 8 月に出された答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～（答申）」において、学士課程教育の質的転換及び学修支援環境の整備が求められ、大学図書館においても、主体的な学修を支える図書館の充実、学生の主体的な学修のベースとなる図書館の機能強化が求められている。各大学図書館で整備が進められているラーニング・コモンズは、その機能を実現するものであるが、その機能を十分に発揮するにはその場を利用する学生が図書館の資料（コンテンツ）を活用し、学修できることが前提となる。</p> <p>学士課程教育の質的転換が必要となる「予測困難な時代」において、大学生に求められる「学ぶ力（リテラシー能力）」とはどのようなものなのか、また、それを踏まえた、図書館の資料（コンテンツ）を活用する情報リテラシー教育はどのように実施していけば良いのかについて、多面的な意見交換と実施に向けた実習を行い、大学図書館における学習支援促進への端緒を提示する。</p> |
| 実施内容                                    | <p>開催日：平成 25 年 3 月 14 日（木）</p> <p>会 場：名古屋大学附属図書館多目的室</p> <p>主 催：東海北陸地区国立大学図書館協会</p> <p>内 容：基調講演 13：10～14：20<br/>山内 祐平氏（東京大学大学院情報学環・学際情報学府<br/>准教授）</p> <p>演題：大学で学ぶ力 ～「予測困難な時代」におけるリテラシー～</p> <p>ワークショップ 14：30～17：00<br/>益川 弘如氏（静岡大学大学院教育学研究科准教授）</p> <p>演題：「学習科学入門ワークショップ」</p>   |
| 事業の成果<br>(アンケート調査<br>結果、事業への意<br>見・感想等) | <p>参加者数：24 機関 44 名（内訳：国立大学 12 機関 31 名、東海地区大学図書館協議会加盟公私立大学 12 機関 13 名）</p> <p>&lt;アンケート調査結果&gt;</p> <p>評価：「大変満足」 13 名、「満足」 14 名 「普通」 1 名 「やや不満」</p>   |

|          |  |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |
|----------|--|----------|----------|------|---------|----|---------|-------|--|-----|-----------|
|          | <p>1名 「無回答」 2名</p> <p>&lt;基調講演についての主な感想&gt;</p> <p>「非常に刺激的で危機感を持った。」「現在の大学を取り巻く環境が急速に変わりつつあることを知って驚きだった。」「高等教育が世界的に大きく変化していく中で図書館のあり方というものも変化せざるを得ないことがよくわかった。」「『21世紀型スキル』『MOOC』といった国際的な動向についてのお話しがとても刺激的でした。図書館で扱っているリテラシー教育というものの範囲をこれから広げざるを得ないのだなと感じました。」等</p> <p>&lt;ワークショップについての主な感想&gt;</p> <p>「協調学習を体験でき、また実務へのヒントも得ることができて大変有意義でした。」「教育手法に関する新しい知識を得ることができた。」「ジグソー学習法はとても興味深く、効果的だと思うのですが、図書館職員としてどう応用するべきか考えなければならぬと思いました。」等</p> <p>&lt;今回の研修会全般に関する感想・意見&gt;</p> <p>「学習支援においてマクロとミクロの話が聞けて充実した研修でした。」「講演、ワークショップとも日常の図書館業務、学習支援についてかなり深い根本の部分から考え直すことができた貴重な機会となった。」等</p> |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |
| 経 費      | <table border="0"> <tr> <td>講師謝金・交通費</td> <td>87,920 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>9,814 円</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>4,820 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">-----</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>102,554 円</td> </tr> </table>  | 講師謝金・交通費 | 87,920 円 | 消耗品費 | 9,814 円 | 雑費 | 4,820 円 | ----- |  | 合 計 | 102,554 円 |
| 講師謝金・交通費 | 87,920 円   |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |
| 消耗品費     | 9,814 円  |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |
| 雑費       | 4,820 円  |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |
| -----    |  |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |
| 合 計      | 102,554 円  |          |          |      |         |    |         |       |  |     |           |